資料２－２

就学前児童用

豊川市子ども・子育てに関するアンケート調査 ご協力のお願い

日頃より、豊川市政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、豊川市では、2015 年度から実施されている子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援制度のもと、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2020 年度から始まる「第２期豊川市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。

このアンケート調査は、事業計画を策定するにあたり、幼稚園や保育所、地域の子育て支援事業などに関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、この計画で確保を図るべき幼稚園や保育所、地域の子育て支援事業などの「量の見込み」を算出するため、市内にお住まいの就学前のお子さんがいらっしゃるご家庭の中から無作為に選ばせていただいた 2,000 人のお子さんの保護者の方にご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた調査内容は、「こう思う方は全体の何％」といった形に整理し、統計的な分析にのみ使用いたします。また、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものでもなく、今後、利用希望を変更していただいて構いません。

今後の豊川市における子ども・子育てに関する方針を決定するために非常に重要な調査です。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、何とぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

（Português）

É uma enquete importante, por isso solicitamos a colaboração de todos. Caso houver dificuldades em preachê-lo devido ao idioma japonês, contatar o responsável citado abaixo.

（English）

This is an important survey, therefore please fill out the questionaire. If you have difficulties with Japanese, please contact the mentional below.

2018 年 12 月

豊川市長　山　脇　　実

■　記入後は、同封の返送用封筒に入れて、

12 月 28 日（金）までにご返送ください（切手は不要です）。

■　この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問合せ先】　〒442-8601
豊川市諏訪１丁目１番地

豊川市役所　子ども健康部　子育て支援課

ＴＥＬ：0533（89）2133　ＦＡＸ：0533（89）2137

【 記 入 に あ た っ て の お 願 い 】

1．お２人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。

2．アンケートには、**お子さんの保護者の方がご記入**ください。

3．選択肢がある場合には、番号を○印で囲んでください。

4．数字（年齢や時間帯等）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
また、**時間については 24 時間制**でご記入ください。**（例：午後１時 30 分→13 時 30 分）**

5．質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、案内にそってお答えください。

6．保育サービスなどの子育て支援サービスについておうかがいする質問がありますが、これらの質問はあくまで今後の利用希望などを把握するための質問であり、実際のサービスの利用条件（例：保育所の入所要件など）を全て表現しているものではありません。実際のサービスの利用条件などについては、市担当課窓口にご相談ください。

《用語の定義》

この調査票における用語の定義は以下のとおり。

名　称	内　容
幼稚園	学校教育法に定める、３～５歳児に対して学校教育を行う施設。
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする０～５歳児に対して保育を行う施設。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ施設。
放課後児童クラブ	小学校就学後、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するもの。利用にあたっては、一定の利用料がかかる。地域によっては、学童保育などと呼ばれている。
放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。保護者の就労の有無に関わらず、全ての小学生が利用できる。

お住まいの地域についてうかがいます。

問１　お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．豊川小学校区	10．国府小学校区	19．一宮南部小学校区
２．東部小学校区	11．桜町小学校区	20．萩小学校区
３．桜木小学校区	12．御油小学校区	21．長沢小学校区
４．三蔵子小学校区	13．天王小学校区	22．赤坂小学校区
５．千両小学校区	14．代田小学校区	23．御津北部小学校区
６．牛久保小学校区	15．金屋小学校区	24．御津南部小学校区
７．中部小学校区	16．豊小学校区	25．小坂井東小学校区
８．八南小学校区	17．一宮東部小学校区	26．小坂井西小学校区
９．平尾小学校区	18．一宮西部小学校区	

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問２　お子さんの生年月をご記入ください。（　　）内に数字でご記入ください。

平成（　　）年（　　）月生まれ

問３　お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を（　　）内に数字でご記入ください。また、お２人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、最も年下の子の年齢をご記入ください。（記入日現在の年齢を記入）

きょうだい数（　　）人　　最も年下の子の年齢　（　　）歳

問４　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．母親	２．父親	３．その他（　　）

問５　お子さんとの同居・近居（おおむねね 30 分以内程度に行き来できる範囲）の状況について当てはまる番号すべてに○をつけてください。（続柄はお子さんから見た関係）

１．父母と同居	５．祖母と同居
２．父と同居（ひとり親家庭）	６．祖父と近居
３．母と同居（ひとり親家庭）	７．祖母と近居
４．祖父と同居	８．その他（　　）

問６　ご家庭でお子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．父母ともに	３．主に父親	５．その他（　　）
２．主に母親	４．主に祖父母	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問７　お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．父母ともに	４．祖父母	７．認定こども園
２．母親	５．幼稚園	８．児童発達支援事業所
３．父親	６．保育所	９．その他（　　）

問８　お子さんの子育てや教育に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

１．家庭	４．保育所	７．その他（　　）
２．地域	５．認定こども園	
３．幼稚園	６．児童発達支援事業所	

問９　日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる
２．緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる　→【問９－１へ】
３．日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
４．緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる　→【問９－２へ】
５．いずれもいない　---▶　【問 10 へ】

問９－１　問９で「１.」または「２.」に○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
２．祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
３．祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
５．子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
６．経済的な負担がかからないので助かっている
７．その他（　　）

---▶ 【問 10 へ】

問９－２　問９で「３.」または「４.」に○をつけた方にうかがいます。
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
２．友人・知人の身体的負担が大きく心配である
３．友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
５．子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
６．経済的な負担がかからないので助かっている
７．その他（　　）

問 10　お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．はい　---▶【問 10－１へ】　　２．いいえ　---▶【問 11 へ】

問 10－１　問 10 で「１. はい」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．配偶者	６．保健所・保健センター
２．祖父母等の親族	７．保育園、幼稚園等の先生
３．友人や知人	８．民生委員児童委員、主任児童委員
４．近所の人	９．かかりつけの医師
５．子育て支援施設（子育て支援センター、つどいの広場、児童館等）・NPO	10．市役所などの子育て関連担当窓口
	11．その他（【例】ベビーシッター　　）

問 11　子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

【（例）緊急時の預かり、子育て支援に関する情報提供、相談等】

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※ご記入者が両親以外の場合は、両親それぞれの状況を想定してお答えください。

問 12　お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親の就労状況について当てはまる番号１つに○をつけてください。
【父子家庭の場合は記入は不要です】

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている	【（１）－１へ】
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（出産休暇・育児休業・介護休業中）	【（１）－１へ】
３．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	【（１）－１へ】
４．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（出産休暇・育児休業・介護休業中）	【（１）－１へ】
５．以前は働いていたが、今は働いていない	【問 14 へ】
６．これまで働いたことがない	【問 14 へ】

※　フルタイムで働いているが今は短時間勤務（育児短時間勤務・部分休業等）中の方は、「１.」を選択してください。

（１）－１　（１）で「１.」～「４.」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。
１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。出産休暇・育児休業・介護休業中の方は、休暇・休業に入る前の状況についてお答えください。（　　）内に数字でご記入ください。

１週当たり（　　）日	１日当たり（　　）時間

（１）－２　（１）で「１.」～「４.」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。出産休暇・育児休業・介護休業中の方は、休暇・休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。（　　）内に数字でご記入ください。

家を出る時刻（　　）時（　　）分	帰宅時刻（　　）時（　　）分

（２）父親の就労状況について当てはまる番号１つに○をつけてください。
【母子家庭の場合は記入は不要です】

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている ２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（育児休業・介護休業中） ３．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている ４．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（育児休業・介護休業中）	【（２）－１へ】
５．以前は働いていたが、今は働いていない ６．これまで働いたことがない	【問 14 へ】

※　フルタイムで働いているが今は短時間勤務（育児短時間勤務・部分休業等）中の方は、「１．」を選択してください。

（２）－１　（２）で「１．」～「４．」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。
１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育児休業・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（　　）内に数字でご記入ください。

１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間

（２）－２　（２）で「１．」～「４．」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育児休業・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。（　　）内に数字でご記入ください。

家を出る時刻（　　）時（　　）分　　帰宅時刻（　　）時（　　）分

問 13　問 12 の（１）または（２）で「３．」、「４．」（パート・アルバイト等で働いている）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働き続けることを希望
４．パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい

（２）父親

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働き続けることを希望
４．パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 14　問 12 の（１）または（２）で「５. 以前は働いていたが、今は働いていない」または「６. これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ１つに○をつけ、該当する（　　）内には数字でご記入ください。該当しない方は、問 15 へお進みください。

（１）母親

１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが（　　）歳になったころに働きたい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい
→希望する就労形態
ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
イ．パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）
→１週当たり（　　）日　１日当たり（　　）時間

（２）父親

１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが（　　）歳になったころに働きたい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい
→希望する就労形態
ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
イ．パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）
→１週当たり（　　）日　１日当たり（　　）時間

お子さんの平日の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況についてうかがいます。

問 15　お子さんは現在、幼稚園や保育所などを定期的に利用されていますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用している　---►【問 15－１へ】　２．利用していない　---►【問 15－５へ】

問 15－１～問 15－４は、問 15 で「１．利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15－１　宛名のお子さんは、平日どのような幼稚園や保育所などを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
２．幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
３．保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）
４．認定こども園（幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ施設）
５．小規模保育事業所（主に３歳未満の子どもをおおむね６～19 人預かる施設で、市役所が認可したもの）
６．家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
７．事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
８．その他の認可外の保育施設
９．児童発達支援事業所
10．居宅訪問型保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
11．ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）
12．その他（　　）

問 15－２　平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。１週間当たり何日、１日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（　　）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）8 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。

（１）現在

１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間 （（　　）時（　　）分～（　　）時（　　）分）

（２）希望

１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間 （（　　）時（　　）分～（　　）時（　　）分）

問 15－３　現在、利用している幼稚園や保育所などの施設名をお答えください。
また、利用している施設が市外の場合は、枠内にその市町村名と利用している理由をご記入ください。

施設名（例：〇〇幼稚園）	※市外の施設を利用している場合
（　　）	（市町村名： 理　　由：）

問 15－４　平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用されている理由についてうかがいます。
主な理由として当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

１．子どもの教育や発達のため
２．子育てや教育をしている方が現在働いている
３．子育てや教育をしている方が働く予定がある／仕事を探している
４．子育てや教育をしている方が家族・親族などを介護している
５．子育てや教育をしている方が病気や障がいがある
６．子育てや教育をしている方が学生である
７．その他（　　）

問 15 で「２．利用していない」に〇をつけた方にうかがいます。

問 15－５　利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

１．（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が働いていないなどの理由で）利用する必要がない
２．子どもの祖父母や親戚の人がみている
３．近所の人や父母の友人・知人がみている
４．利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない
５．利用したいが、経済的な理由で利用できない
６．利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
７．利用したいが、幼稚園や保育所などの質や場所など、納得できるものがない
８．子どもがまだ小さいため　⇒（　　）歳くらいになったら利用しようと考えている
９．その他（　　）

問 16　すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の幼稚園や保育所などで、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1．幼稚園（通常の就園時間だけ利用）
2．幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）
3．保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）
4．認定こども園（幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ施設）
5．小規模保育事業所（主に３歳未満の子どもをおおむね６～19 人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6．家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7．事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8．その他の認可外の保育施設
9．児童発達支援事業所
10．居宅訪問型保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
11．ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）
12．その他（　　）

問 16－１　利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。
また、「２．他の市町村」を選択された方は、枠内にその市町村名とあわせて市外の施設を利用したい理由をご記入ください。

1．豊川市内　　2．他の市町村　（市町村名：　理　由：）

問 16－２　問 16 で「１．幼稚園」または「２．幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ３～12 にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

1．はい　　2．いいえ

問 17　すべての方にうかがいます。

国では、2019 年 10 月から実施する消費税増税分を使って、幼児教育・保育の無償化を実施するとしていますが、無償化によって、問 16 で回答していただいた事業の利用を変更したいと考えますか。

※　平成 30 年６月 15 日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2018」に、「３歳から５歳までの全ての子どもたちの幼稚園、保育所、認定こども園の費用を無償化する。加えて、幼稚園、保育所、認定こども園以外についても、保育の必要性があると認定された子どもを対象として無償化する。０歳から２歳児については、住民税非課税世帯を対象として無償化を進める。」との方針が書かれています。

１．変更する予定がある ---► **【問 17－１へ】**
２．変更する予定はない ---► **【問 18 へ】**
３．わからない ---► **【問 18 へ】**

問 17－１　問 17 で「１．変更する予定がある」に○をつけた方にうかがいます。

無償化された場合に、お子さんの平日の幼稚園や保育所などで、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．幼稚園（通常の就園時間だけ利用）
２．幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）
３．保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）
４．認定こども園（幼稚園と保育施設の機能をあわせ持つ施設）
５．小規模保育事業所（主に３歳未満の子どもをおおむね６～１９人預かる施設で、市役所が認可したもの）
６．家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
７．事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
８．その他の認可外の保育施設
９．児童発達支援事業所
10．居宅訪問型保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
11．ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）
12．その他（　　）

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 18　お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業※を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、利用している方はおおよその利用回数を（　　）内に数字でご記入ください。

※　地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場を提供する事業で、豊川市ではプリオ５階にある「子育て支援センター」・「つどいの広場」と、各中学校区にある「児童館」を指します。子育て支援センターは平日 10 時～18 時、つどいの広場は平日 10 時～15 時、児童館は館によって異なりますが、いずれも無料で利用できます。

１．子育て支援センター・つどいの広場
　　１週当たり（　　）回　　もしくは　　１か月当たり（　　）回程度
２．児童館
　　１週当たり（　　）回　　もしくは　　１か月当たり（　　）回程度
３．利用していない

問 19　問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（　　）内に数字でご記入ください。

１．利用していないが、今後利用したい
　　１週当たり（　　）回　　もしくは　　１か月当たり（　　）回程度
２．すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
　　１週当たり 更に（　　）回　　もしくは　　１か月当たり 更に（　　）回程度
３．新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 20　下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑧のサービスごとに、Ａ～Ｃのそれぞれについて、いずれか１つに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 子育て支援センターのブーフーウー教室などの親子あそび教室	1	2	1	2	1	2
② 子育て支援センターの育児相談	1	2	1	2	1	2
③ つどいの広場	1	2	1	2	1	2
④ 保健センターのパパママ教室、モグモグ教室などの育児教室	1	2	1	2	1	2
⑤ 保健センターの育児・電話相談	1	2	1	2	1	2
⑥ 幼稚園や保育所などにおける子育て相談	1	2	1	2	1	2
⑦ 東三河児童・障害者相談センター	1	2	1	2	1	2
⑧ 子育て支援センターが発行する子育てガイドブック「つながるノート　じゃん・けん・ぽん」	1	2	1	2	1	2

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園や保育所などの利用希望についてうかがいます。

問 21　お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号１つに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を（　　）内に数字でご記入ください。
※時間は、必ず(例)8 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。
※これらのサービスの利用には、一定の利用料が発生するものもあります。

（１）土曜日

１．利用する必要はない
２．ほぼ毎週利用したい
３．月に１～２回は利用したい
→ 利用したい時間帯
（　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで

（２）日曜日

１．利用する必要はない
２．ほぼ毎週利用したい
３．月に１～２回は利用したい
→ 利用したい時間帯
（　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで

（３）祝日

１．利用する必要はない
２．ほぼ毎回利用したい
３．年に数回は利用したい
→ 利用したい時間帯
（　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで

問 22　「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園や保育所などの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9 時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

１．利用する必要はない
２．休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
３．休みの期間中、週に数日利用したい
→ 利用したい時間帯
（　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで

問 22－1　問 22 で、「３．休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．週に数回仕事が入るため
２．買い物等の用事をまとめて済ませるため
３．親等親族の介護や手伝いが必要なため
４．リフレッシュのため
５．その他（　　）

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
（平日の幼稚園や保育所などを利用する方のみ）

問 23　平日の定期的な幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方（問 15 で「１．」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問 24 にお進みください。
この１年間に、お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

１．あった　---► **【問 23－１へ】**	２．なかった ---► **【問 24 へ】**

問 23－１　お子さんが病気やけがで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（　　）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。）

１年間の対処方法	日数
ア　父親が休んだ	（　　）日
イ　母親が休んだ	（　　）日
ウ　（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	（　　）日
エ　父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	（　　）日
オ　病児・病後児の保育を利用した	（　　）日
カ　ベビーシッターを利用した	（　　）日
キ　ファミリー・サポート・センターを利用した	（　　）日
ク　仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）日
ケ　その他（　　）	（　　）日

【問 23－5 へ】

【問 23－2 へ】

問 23－１で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 23－２　その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけ、日数についても（　　）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

１．できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒（　　）日 ---► **【問 23－３へ】**
２．利用したいとは思わない ----► **【問 23－４へ】**

問 23－３　問 23－２で「１．できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．幼稚園や保育所などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス
２．小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス
３．地域住民等が子育て家庭等の身近な場所でみてくれるサービス（例：ファミリー・サポート・センター等）
４．その他（　　）

問 23－４　問 23－２で「２．利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
２．サービスの質に不安がある
３．施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
４．利用料がかかる・高い
５．利用料がわからない
６．父母が仕事を休んで対応する
７．その他（　　）

問 23－１で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 23－５　その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても（　　）内に数字でご記入ください。

１．できれば仕事を休んで子どもをみたい ⇒（　　）日 ---► **【問 24 へ】**
２．休んで子どもをみることは非常に難しい ---► **【問 23－６へ】**

問 23－６　問 23－５で「２．休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．子どもをみることを理由に休みがとれない
２．自営業なので休めない
３．休暇日数が足りないので休めない
４．その他（　　）

お子さんの不定期の幼稚園や保育所などや宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 24　お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、１年間の利用日数（おおよそ）を（　　）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
１．一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（　　）日
２．幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（　　）日
３．ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（　　）日
４．夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業	（　　）日
５．ベビーシッター	（　　）日
６．その他（　　）	（　　）日
７．利用していない	

▶問 24 で「７．利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 24－１　現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．特に利用する必要がない	５．利用料がかかる・高い
２．利用したいサービスが地域にない	６．利用料がわからない
３．サービスの質に不安がある	７．自分がサービスの対象になるのかどうかわからない
４．施設のある場所や利用できる時間・日数などサービスの使い勝手がよくない	８．手続きなどサービスの利用方法がわからない
	９．その他（　　）

問 25　お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、今後年間何日くらいお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（　　）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

１．利用したい		計（　　）日
	ア　私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（　　）日
	イ　冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（　　）日
	ウ　不定期の就労	（　　）日
	エ　その他（　　）	（　　）日
２．利用する必要はない　---▶ **【問 26 へ】**		

▶問 25 で「１．利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 25－１　問 25 の目的でお子さんを預ける場合、どんな子育て支援サービスが望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．幼稚園や保育所などの大規模施設で子どもをみてくれるサービス
２．地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてくれるサービス
３．地域住民等が子育て家庭等の近くの場所でみてくれるサービス（例：ファミリー・サポート・センター等）
４．その他（　　）

問 26　この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この１年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（　　）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1．あった	ア　（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（　　）泊
	イ　短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（　　）泊
	ウ　イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（　　）泊
	エ　仕方なく子どもを同行させた	（　　）泊
	オ　仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）泊
	カ　その他（　　）	（　　）泊
2．なかった		

→問 26 で「1．あった　ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 26－１　その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

1．非常に困難	2．どちらかというと困難	3．特に困難ではない

お子さんが５歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 27　お子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（　　）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

1．自宅	週（　　）日くらい
2．祖父母宅や友人・知人宅	週（　　）日くらい
3．習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（　　）日くらい
4．児童館※	週（　　）日くらい
5．放課後子ども教室	週（　　）日くらい
6．放課後児童クラブ	週（　　）日くらい →下校時から（　　）時（　　）分まで
7．ファミリー・サポート・センター	週（　　）日くらい
8．その他（公民館、公園など）	週（　　）日くらい

※　児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「６.」を選択してください。

問 28　お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（　　）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

※　だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

１．自宅	週（　　）日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週（　　）日くらい
３．習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（　　）日くらい
４．児童館※	週（　　）日くらい
５．放課後子ども教室	週（　　）日くらい
６．放課後児童クラブ	週（　　）日くらい →下校時から（　　）時（　　）分まで
７．ファミリー・サポート・センター	週（　　）日くらい
８．その他（公民館、公園など）	週（　　）日くらい

※　児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「６.」を選択してください。

問 29　問 27 または問 28 で「６．放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
次の（１）～（３）のそれぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（　　）内に（例）9 時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（１）土曜日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい ２．高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用したい時間帯 （　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで
３．利用する必要はない	

（２）日曜日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい ２．高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用したい時間帯 （　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで
３．利用する必要はない	

（３）祝日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい ２．高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用したい時間帯 （　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで
３．利用する必要はない	

問 30　お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（　　）内に（例）9 時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい ２．高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用したい時間帯 （　　）時（　　）分から　（　　）時（　　）分まで
３．利用する必要はない	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 31　お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけ、該当する（　　）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1．働いていなかった 2．取得した（取得中である） 3．取得していない ⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	1．働いていなかった 2．取得した（取得中である） 3．取得していない ⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2．仕事が忙しかった
3．（出産休暇後に）仕事に早く復帰したかった
4．仕事に戻るのが難しそうだった
5．昇給・昇格などが遅れそうだった
6．収入減となり、経済的に苦しくなる
7．保育所（園）などに預けることができた
8．配偶者が育児休業制度を利用した
9．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10．子育てや家事に専念するため退職した
11．職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13．育児休業を取得できることを知らなかった
14．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した
15．その他（　　）

問 31－１　子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は２歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

1．育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2．育児休業給付のみ知っていた
3．保険料免除のみ知っていた
4．育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 31 で母親・父親が「2．取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

---► **【該当しない方は問 32 へ】**

問 31－2　育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

（1）母親

1．職場に復帰した
2．現在も育児休業中である
3．育児休業中に仕事をやめた

（2）父親

1．職場に復帰した
2．現在も育児休業中である
3．育児休業中に仕事をやめた

問 31－2で「1．職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 31－3　育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時預かりや認可外保育施設などを利用した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

（1）母親

1．4月の一斉入所のときだった
2．それ以外だった

（2）父親

1．4月の一斉入所のときだった
2．それ以外だった

問 31－4　育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。（　　）内に数字でご記入ください。

（1）母親

実際の取得期間（　　）歳（　　）か月	希望（　　）歳（　　）か月

（2）父親

実際の取得期間（　　）歳（　　）か月	希望（　　）歳（　　）か月

問 31－5　お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（　　）内に数字でご記入ください。

（1）母親

（　　）歳（　　）か月

（2）父親

（　　）歳（　　）か月

問 31－4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 31－6　希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（1）「希望」より早く復帰した方　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1．希望する保育所に入るため	4．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2．配偶者や家族の希望があったため	5．その他（　　）
3．経済的な理由で早く復帰する必要があった	

②父親

1．希望する保育所に入るため	4．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2．配偶者や家族の希望があったため	5．その他（　　）
3．経済的な理由で早く復帰する必要があった	

（2）「希望」より遅く復帰した方　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1．希望する保育所に入れなかったため
2．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3．配偶者や家族の希望があったため
4．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5．子どもをみてくれる人がいなかったため
6．その他（　　）

②父親

1．希望する保育所に入れなかったため
2．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3．配偶者や家族の希望があったため
4．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5．子どもをみてくれる人がいなかったため
6．その他（　　）

問 31－2で「1．職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 31－7　育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

（1）母親

1．利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2．利用した
3．利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

（2）父親

1．利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2．利用した
3．利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 31－7　で「3．利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 31－8　短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

（1）母親

1．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2．仕事が忙しかった
3．短時間勤務にすると給与が減額される
4．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7．子育てや家事に専念するため退職した
8．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10．その他（　　）

（2）父親

1．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2．仕事が忙しかった
3．短時間勤務にすると給与が減額される
4．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7．子育てや家事に専念するため退職した
8．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10．その他（　　）

ファミリー・サポート・センター事業の利用についてうかがいます。

問 32　ファミリー・サポート・センター事業を利用したことはありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用したことがある---►**【問 32－１へ】**　２．利用したことがない　---►　**【問 32－４へ】**

※　ファミリー・サポート・センター:「育児の応援をして欲しい方」（依頼会員）と「育児の応援をしたい方」（援助会員）が、会員となって、お互いに助け合いながら活動する組織。

問 32－１・２・３は、問 32 で「１．利用したことがある」を選ばれた方にうかがいます。

問 32－１　どのような目的で利用しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．日中の主たる保育サービスとして利用している
２．幼稚園や保育所などの登園前・降園後の預かりに利用している
３．幼稚園や保育所などの送り迎えに利用している
４．祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
５．親の冠婚葬祭等や買物等の外出の際に利用している
６．その他の目的で利用している

問 32－２　どれくらいの頻度で利用していますか。日数・時間を（　　）内に数字でご記入ください。

年に（　　）日くらい　　１回当たり（　　）時間程度

問 32－３　利用日数・回数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。
希望がある方は、希望日数・時間を（　　）内に数字でご記入ください。

１．利用日数・回数を増やしたい ---► 希望日数・時間 年に（　　）日くらい　１回当たり（　　）時間程度
２．増やす必要はない

問 32－４は、問 32 で「２．利用したことがない」を選ばれた方にうかがいます。

問 32－４　ファミリー・サポート・センター事業を利用したことがないが、今後できれば利用したい方は、利用したい日数・時間を（　　）内に数字でご記入ください。なお、利用するにあたっては、一定の利用料がかかります。

年に（　　）日くらい　　１回当たり（　　）時間程度

子育て全般についてうかがいます。

問 33　あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

1．楽しいと感じることの方が多い
2．楽しいと感じることとつらいと感じることが同じぐらい
3．つらいと感じることの方が多い
4．その他（　　）
5．わからない

問 34　あなたは、子育てに関してどのような情報を入手したいですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

1．幼稚園や保育所などに関する情報
2．子育てサークルに関する情報
3．子どもの遊び場に関する情報
4．子育てに関するイベントの情報
5．子どもの病気に関する情報
6．育児相談に関する情報
7．子どもの発育、発達に関する情報
8．手当など子どもに関する公的援助等の情報
9．不審者や交通安全など子どもの安全に関する情報
10．その他（　　）

問 35　豊川市の子育て環境や支援への満足度について、当てはまる番号１つに○をつけてください。

満足度が低い ←――――――――――→ 満足度が高い

1　2　3　4　5

問 36　最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、12 月 28 日（金）までにご返送ください。調査にご協力いただき、ありがとうございました。